

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2025 年 第 195 号 令和7年9月定例会等の内容をわかりやすくお知らせします

対談!

特集記事 いすみ農業協同組合 と 市議会



特集記事（対談）

2・3 P

審議結果

4 P

トピックス

5・6 P

委員会活動等

6～8 P

一般質問

9～13 P

きみの未来、あなたの未来 14 P

議会のうごき 編集後記

令和7年11月

広報広聴

常任委員会

0470-73-6662

特集記事

いすみ農業 協同組合 と 市議会

特集記事第41回は、いすみ農業協同組合の皆さんとの対談です。

その取り組みや活動について語っていただきました。



自己改革を推進し地域社会に貢献したい。

【いすみ農業協同組合（以下JAいすみ）について教えてください】

●JAいすみは平成12年10月1日に勝浦市、いすみ市（旧大原町、旧夷隅町、旧岬町）、大多喜町、御宿町の2市2町をエリアとした3つのJAが合併して設立されました。管内は変化に富んだ海岸線と森林や溪谷が広がる丘陵地で構成され、豊かな自然に恵まれた全域で栽培されている米を主力作物として、筍、菜花、スプレーストック、梨、ブルーベリーなどさまざまな農産物が生産されています。令和6年12月31日現在、組合員数は12,007人で農業に従事している正組合員は6,274人、農業

以外の方の准組合員は5,733人（個人法人含む）います。勝浦管内の組合員数は正組合員が891人、准組合員が1,047人となっています。JAは、相互扶助の精神のもと農業を営む組合員によって事業・活動を行う組織ですが、農家以外の方も准組合員として参加いただいております。

【具体的な仕事の内容を教えてください】

●組合員のニーズに応じて農業生産に必要な肥料や農薬等の資材を共同で購入したり、農畜産物を共同で販売したりする他、貯金・貸出などの信用事業や、生命・建物・自動車等の

【お仕事をされている苦労や課題について教えてください】

●管内の人口減少が著しく、それに伴い農協を利用する機会が減っています。また耕作放棄地の増加や後継者難の対策に苦労しています。今年はカメムシの発生も多く生産者の意欲をそがないか心配もあります。

共済事業、自動車・農機の販売・修理・点検、給油所、ガス、電気などのエネルギー供給、高齢者福祉、健康管理、葬祭、旅行など幅広い事業を展開しています。その他、地域サービスとして介護事業や直売所事業、ライスセンター等の共同利用施設の運営も行っています。

【勝浦地区の特色と米価の高騰についてのお考えを教えてください】

●現在2市2町を合わせた耕地面積は、田が4,551ヘクタール、畑が956ヘクタールあります。勝浦地区の中心は稲作です。その他にキウイフルーツ、柿や野菜が作られています。大多喜町との共同出荷で荷も扱っています。中山間地でありますが耕地の多くは粘質土壌で、この土が農産物を一層おいしくしています。米価については今年度（令和7年産）も引き続き高騰しており概算金は3万円台となっています。背景として国が例年の7月末の見通しを出さなかったことや、猛暑・水不足の報道が重なり、卸会社が在庫切れを恐れて値段を上げて買い集めたことが影響したと思われます。現在は全国的に相場が落ちついてきています。皆さん高い価格でお米を買っているため、急激に価格が下落することはないとみられますが、令和8年度は作付面積から見るとダブついている可能性があり、これ以上の値上げの可能性は低いと感じています。

【ライスセンターの充実が必要ではないでしょうか】

●現在、勝浦市といすみ市岬町の2ヶ所にライスセンターがあります。ライスセンターの仕組み上、同じ品種

は混ぜて乾燥させるため生産者の異なるお米が一緒になります。カメムシの被害粒の問題があり、職員が選別作業を行って一等米を目指す努力をしています。このライスセンターを使用している生産者は約30%であり、多くの農家は個人で乾燥・出荷しています。今後は色彩選別機の導入も検討しており体制の充実をはかっています。

【有機米栽培を推進する計画はありますか】

●いすみ市では学校給食に地元産の有機米を使用しています。これは市が事務局となり部会を作って有機米を作っています。JAは集荷と販売を担当し特別栽培米として給食用に納めています。有機米としてJAS認証取得には最低でも3年かかり、事務作業も非常に煩雑となり専門で対応できる人員も不足しています。有機米を推進していきたい意向はありますがすぐに着手するのは難しい状況であります。

【今後の目標を教えてください】

●JAグループでは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域への貢献と地域活性化」を基本目標としてJA自己改革の取り組みをすすめています。採算面で厳しいところもありますが組合員のためにガソリンスタンドや介護施設と言った地域イン

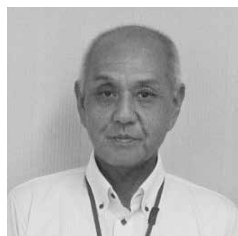
フラを維持していく必要があると考えています。様々な課題は多いですが目標達成のため引き続き努力していきたいと考えます。

【勝浦市へのご意見やお願いはありますか】

●今年もカメムシの被害がありました。JAいすみは昨年からドローンによる空中防除に取り組んでいます。今年は88ヘクタールまで面積が増えました。勝浦市からも空中防除に関しての補助金が出ていますが、近隣自治体では空中防除に関しての実施協議会が設置されており、良質米の継続した生産維持のためにも、勝浦市も是非、協議会等の設置についてご検討いただきたいと思います。



青木亨勝浦支所長



中村尚之総務部長



中村義隆大多喜支所長代理



宮城武経済部長

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

令和7年9月定例会審議結果

○9月定例会 会期 9月1日から9月16日まで16日間

出席議員の全員が賛成した議案等

議案番号	件 名	付託委員会	結果
議案第54号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第55号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第56号	勝浦市放課後児童健全育成事業条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第57号	令和7年度勝浦市一般会計補正予算	総務文教 及び 産業厚生	可決
議案第58号	令和7年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第59号	令和7年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第60号	令和7年度勝浦市介護保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第61号	工事請負契約の締結について	産業厚生	可決
議案第62号	決算認定について（令和6年度勝浦市一般会計歳入歳出決算）	決算審査	認定
議案第63号	決算認定について （令和6年度勝浦市国民健康保険特別会計歳入歳出決算）	決算審査	認定
議案第64号	決算認定について （令和6年度勝浦市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算）	決算審査	認定
議案第65号	決算認定について （令和6年度勝浦市介護保険特別会計歳入歳出決算）	決算審査	認定
議案第66号	監査委員の選任につき同意を求めることについて		同意
議案第67号	勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて		同意
議案第68号	勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて		同意
議案第69号	勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて		同意
議案第70号	勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて		同意
議案第71号	勝浦市情報公開・個人情報保護審査会委員の委嘱につき同意を求めることについて		同意

議会報では、市民生活と深く関わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。
全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。

●トピックス その1

可燃ごみ処理の広域化に伴う勝浦市クリーンセンター施設の今後の動向について

令和7年7月に勝浦市と市原市との間に於いて一般廃棄物焼却事務の委託に関する協議書が締結され、令和14年度から市原市に委託するための協議が進められます。

このため、委託が開始されるまでの間に新焼却処理施設への搬入を見据え、廃棄物運搬中継施設を整備するための計画を策定し、その計画により施設整備等を行うこととなります。

また、8月に同様な対応を取る御宿町から、ごみの中継施設共同利用に関する協議の申し入れがあり、中継施設については御宿町と検討していく予定です。

なお、本予算については全員賛成で可決されました。

今後のスケジュール（主なもの）

令和 7年度～8年度	一般廃棄物処理基本計画策定
令和 9年度	中継施設基本設計策定（御宿町含む）
令和12年度	中継施設設計及び建設
令和14年度	中継施設供用開始・現焼却施設の休止

●トピックス その2

市内小学校の統合に必要な物品輸送経費予算案及び令和8年4月からの放課後ルーム新設・廃止条例案を可決！

9月議会では、興津小学校、豊浜小学校、総野小学校の統合において必要な物品輸送に係る経費561万円が全員賛成で可決されました。

また、小学校の統廃合により放課後ルームについては令和8年4月から下記のとおりとする条例改正案が可決されました。

名 称	場 所
かつうら第1放課後ルーム	旧児童館内
かつうら第2放課後ルーム	勝浦小学校内
かつうら第3放課後ルーム	勝浦小学校内
うえの第1放課後ルーム	上野集会所内
うえの第2放課後ルーム	上野小学校内
ふさの放課後ルーム	旧総野小学校内

●トピックス その3

ガンバレ！いすみ鉄道

いすみ鉄道基盤維持費補助金750万円を予算化

令和6年10月の脱線事故により現在運休中のいすみ鉄道復旧等の工事に際し、令和7年度分事業費の不足分（3億円）を補助するための予算が、全員賛成で可決されました。不足分の50%を県が、残りを関連自治体が持ち株比率に応じて負担するものであり、勝浦市の負担率は2.5%です。

●トピックス その4

監査委員浅野由美子氏の再選任に同意



9月定例会において、令和7年9月30日をもって任期満了となる浅野由美子氏を、引き続き監査委員として再任することに同意しました。新しい任期は、令和7年10月1日からの4年間です。浅野氏には、引き続き独立した公正な立場で、市の財務事務や行政事務の監査に当たっていただきます。

各常任委員会等の活動報告

勝浦市議会表彰選考委員会

勝浦市議会表彰受賞者決定

令和7年9月1日に、勝浦市議会表彰選考委員会を開催し、前期分（令和7年1月1日から6月30日の期間）の選考審査をした結果、表彰者が決定しました。

なお、表彰式につきましては、令和8年3月定例会の初日に、市役所の議場において挙行する予定です。

1. 被表彰者 豊浜 SBC

表彰に至る功績 第18回春季全日本小学生男女ソフトボール大会（男子の部）

千葉県予選会 準優勝

第35回関東小学生選抜男女ソフトボール大会 千葉県予選会 準優勝

第18回春季全日本小学生男子大会 出場

2. 被表彰者 上野小学校3年 古市 蒼 さん
表彰に至る功績 第59回弘法大師奉賛高野山競書大会 高野山管長賞
3. 被表彰者 上野小学校5年 古市 光 さん
表彰に至る功績 第59回弘法大師奉賛高野山競書大会 全日本書道連盟賞
4. 被表彰者 総野小学校3年生 磯野 利奈 さん
表彰に至る功績 第19回 湘南カップ 空手道選手権大会
個人防具部門 小学2年女子の部 優勝
個人形部門 小学2年男女の部 優勝
第33回 神奈川県硬式空手道大会 女子小学低学年組手の部 優勝

総務文教常任委員会

- ・議案第54号 職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・議案第55号 職員の育児休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・議案第57号 令和7年度勝浦市一般会計補正予算（所管事項関係）

総務文教常任委員会には議案3件が付託され、9月8日に委員会を開催し審査を行い、付託された議案3件を全員賛成で可決しました。この審査結果を9月16日の本会議で委員長が報告しました。

産業厚生常任委員会

- ・議案第56号 勝浦市放課後児童健全育成事業条例の一部を改正する条例の制定について
- ・議案第57号 令和7年度勝浦市一般会計補正予算（所管事項関係）
- ・議案第58号 令和7年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算
- ・議案第59号 令和7年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算
- ・議案第60号 令和7年度勝浦市介護保険特別会計補正予算
- ・議案第61号 工事請負契約の締結について
- ・陳情第8号 八幡岬公園のお万の方様の展望台の再築と遊歩道修復工事、幸せと平和と調和を祈る鐘の設置を求める陳情

産業厚生常任委員会には以上7件が付託され、9月9日に委員会を開催し審査を行い、付託された議案6件を全員賛成で可決しました。陳情1件については一部採択（陳情事項のうち、展望台の再築と遊歩道修復工事について採択）となりました。この審査結果を9月16日の本会議で委員長が報告しました。

決算審査特別委員会

令和6年度一般会計、各特別会計の決算を審査するため、7人の委員による「決算審査特別委員会」を設置しました。

9月10日及び11日の2日間にわたり審査し、一般会計と特別会計決算の全てを全員賛成で原案のとおりそれぞれ認定すべきものと決定いたしました。

委員長、副委員長及び委員は次のとおりです。

委員長	副委員長	委 員
長田 悟	岩瀬 琢弥	岩瀬 清・岩瀬 洋男・狩野 光一 末吉 定夫・渡辺 ヒロ子

決算審査特別委員会での主な質問

主な事業の質問と答弁（要約）

一般会計（歳入決算）

Q 歳入額の維持または増額に向けた具体的な取組み等について

A 根幹となる市税の維持・増額を第一に、社会経済情勢に応じて使用料・手数料の見直し、財産収入の確保を考えている。

一般会計（歳出決算）

Q 若者等定住促進事業について

A 当初予算で当初に見込んだ件数には届かなかったものの、移住相談件数は増加しており、移住希望者の事情をなるべく汲み取り、取り組んでいきたい。

Q 高齢者情報機器活用事業での利用実績と今後の対応について

A 現時点では、利用可能台数33台に対し、10台の稼働であり、来年度以降については、地域包括支援センター運営協議会として事業効果を検証し、方向性を決定したい。

Q 後期高齢者健康診査受託事業での受診勧奨と受診率について

A 受診勧奨者には医療機関への受診を促す中で、未受診者に改めて再勧奨を実施し、受診率向上に向けては、集団検診に加えて、令和2年度より、かかりつけ医で個別検診を実施し、さらに、市内医療機関のみならず夷隅郡内の医療機関においても受診ができるよう改善に努めている。

Q 子育て援助活動支援事業（ファミリーサポートセンター事業）の事業継続性について

A 子育てにおいて社会的支援が特に少ない本市において、本事業は非常に有効なものと考えており、利用者の声を聞きながら支援のあり方を研究していきたい。

Q 道路里親制度補助金の実績について

A 全市内全体で21団体の申請があり、総野地区を例に挙げると、宿戸区、市野郷区、蟹田区、杉戸区、大楠区、白木区の6地区から申請があった。

国民健康保険特別会計

Q 国民健康保険特別会計財政調整基金の残高確保について

A 令和7年度から国民健康保険税の税率の引き上げを図り、歳出面では、加入者の健康保持を図り保険給付費の抑制に努めていきたい。

総括質疑

Q 人口減少の克服や前期に引き続き高水準となった経常収支比率等の市政課題について

A これまでの取り組みの深化や各分野にまたがる様々な施策の実施が相乗効果を発揮するよう進めると同時に、新たな視点と施策により、少ない人口でも豊かに暮らせる、持続可能なまちづくりに、引き続き全力で取り組んでまいりたい。

市政のココが聞きたい

一般質問



9月3日・4日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。

9月3日		
久我恵子議員	①勝浦市の防災体制について	
岩瀬琢弥議員	①業務継続計画について	
佐藤啓史議員	①特定地域づくり事業協同組合制度について ②ゴミ袋について ③アカウミガメ産卵の保護と海岸保全について	
長田 悟議員	①本市農林水産業の現状及び対応策について ②かつうら若潮まつり花火大会について	

9月4日		
鈴木克己議員	①ふるさと納税の現状と今後の対応策について ②総合計画前期実施計画の進捗状況等について	
戸部 薫議員	①今日の人口減少化における出産、保育、子育て、教育等にかかわる施策の充実について	
狩野光一議員	①マイカー乗合公共交通サービス「ノッカル勝浦」について ②部原簡易パークینگについて ③商店街のにぎわい創出について	
岩瀬 清議員	①勝浦市における地方創生事業について（直近5年間ほど）	
寺尾 重雄議員	①可燃ゴミ広域処理に関する協議について	

一般質問の記事は、発言議員本人が要約したものです。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。（各議員のQRコードを掲載しています。）



久我恵子議員

勝浦市の 防災対策について

Q 災害時、防災行政無線の内容は、市民や来訪者にとって命を守るための重要な情報入手の手段の一つである。令和5年12月の一般質問で、市内の海沿い9地区において防災無線子局が廃止された。市はこの9か所において、令和6年度に設置のため予算化し、令和7年度に繰越明許されている。事業の進捗状況についてお聞きします。

A 防災行政デジタル化改修事業については、機器の製造にあたっての理由から、令和7年度に繰越明許されていたが、



この秋頃から順次工事に取っかかっていく予定で、令和7年度内の完成を見込んでいます。

Q 市内には、多くの木造住宅耐震化、ブロック塀等改修の必要な建物がある。市は市民の命を守るために、手厚い補助金を予算化している。しかし、耐震化や改修は進んでいない。これについての市の対策についてお聞きします。

A 補助金の対象となる建物については、リストアップまでは終了している。広報、ホームページ等での周知は行っているが、思うように進んでいない。今後は、地域全体で考えていただけるよう市政懇談会等各地区の区長を中心に説明をして

いかなければならないと考える。

Q 企業との災害協定の中には締結時期がかなり以前のもの、経営母体が変わった事業者もあります。協定内容の見直し、変更は行われているのかについてお伺いします。

A 協定締結から相当の時間が経過している協定については、確認、チェックを行っていくことが必要と考えている。施設の名称や経営母体に変更が生じた施設等については随時見直しを行うように努めている。

Q 今回の避難行動について、反省点、課題について話し合いはされたのかについてお聞きします。

A 関係者から意見を徴収して、今後の改善に繋がりたいと考えている。





岩瀬琢弥議員

事業継続計画について

Q 事業継続計画の策定状況についてお聞きます。

A 令和3年3月に勝浦市業務継続計画を策定したところです。内容は業務継続計画とはから始まり、策定の効果、地域防災計画の関係、計画の発動、解除、想定される大規模災害、特に重要な6要素、継続的改善を示したものとなっております。

Q 首長不在時の明確な順位についてお伺いします。

A 第1順位として副市長、第2順位として教育長、第3順位として消防防災課長となっております。

Q 重要な行政データの



バックアップについて重要な行政データをどのように定義しているのか、現状バックアップが取れているのかについてお聞きます。

A 重要な行政データといたしましては住民記録システムですとか課税システム、こちらの基幹システムデータになります。市役所の庁舎及び外部のデータセンターに保管し、市役所庁舎が被災した場合でもデータの復旧が可能となっております。

Q 非常時優先業務の整理についてお伺いします。

A 災害により通常業務と災害応急業務が中断や遅延が発生した場合におけます市民の生命や生活、地域社会への影響について

評価をし、非常時優先業務を選定しております。

Q 中小企業向けの事業継続力強化計画についてお聞きます。

A 勝浦市と勝浦市商工会で、事業継続力強化支援計画を策定し、事業継続力強化を実施する事業を支援しております。

Q 防災・減災に投資をすることで自社の付加価値を高めたという事例もあるそうです。事業継続計画の意義を理解してもらいつつ、策定に当たって障害を低くする工夫があるかと思うのですが、市のお考えはいかがでしょうか。

A 勝浦市商工会の指導員が主となり、知識の習得から作成までのサポートを実施しています。



佐藤啓史議員

特定地域づくり事業協同組合制度について

Q 特定地域づくり事業協同組合制度に対する市の見解は？

A 人口急減地域の中小企業などが特定地域づくり事業協同組合を設立し、地域内外の若者等を雇用し、複数の事業者に職員を派遣する制度である。この制度を活用した場合には、国の交付金が2分の1、特別交付税措置が4分の1の財政支援措置がある。

Q 勝浦市での特定地域づくり事業協同組合の導入を提案する。

A 本市は、この制度の対象地域に該当しており、農林水産業、商工業等の地域産業の担い手を確保することが喫緊の課



題であること、特定地域づくり事業協同組合が市外から移住してくる若者等の雇用の受皿になることも想定されることなどから、今後、研究したい。

ゴミ袋について

Q ゴミ袋を有料化するにいたった経緯をお聞きます。

A ゴミの再資源化と焼却ごみ減量化の促進、夷隅郡内においても本市を除く全ての市町が可燃ごみ有料化をしており、越境ごみの防止対策が必要であったことから、可燃ごみの有料化について、

平成18年度から庁内において検討を始め、住民説明会などを経て、平成20年4月1日から実施した。また、ごみの排出量に応じて相応の負担をす

る受益者負担の原則の下に、公平性を確保するため、証紙による徴収方法としたものである。

アカウミガメ産卵の保護と海岸保全について

Q 今年の6月以降、部原海岸で、アカウミガメの産卵が確認されている。アカウミガメ産卵の保護と海岸保全について市の対応をお聞きます。

A ウミガメの産卵の情報提供があった場合は、ロープなどで保護するための囲いと、お知らせ看板の設置、通報者や地域住民と情報を共有し、状況に応じて関係機関に連絡を取り、見守ることとしている。





長田 悟議員

本市農林水産業の現状 及び対応策について

Q 勝浦沖の今季のキンメダイ漁におけるイルカやマブロによる被害について、市としては、どのようにこの状況を把握しているのか、お伺いします。

A 漁業関係者からの情報提供により被害があることは把握しております。

Q 千葉県沿岸小型漁船漁業協同組合が直接要望できる機関はどこなのか、お伺いします。

A 直接要望できるというのは、千葉県勝浦水産事務所ということと考えております。

Q キンメダイの被害についての国、県の対策は何かなされているのか、お伺いします。



A キンメダイの被害に限定されました国、県の対策というものは現在では特段行われていないものと認識している。

Q 市からも国、県へ被害実情報告とか、そういう対応策を強く要望すべきであります市のお考えをお伺いします。

A 勝浦漁業協同組合及び新勝浦市漁業協同組合と必要に応じ検討してまいりたいと思います。

Q 令和7年の米の実績、予想される米の収穫高、J A米の価格についてお伺いします。

A 令和7年度産米の収穫中ですが、カメムシ被害や高温障害等が一部で見られるものの、おおむね例年並み、J A米コシヒカリ1等米で60キロ当た

り3万2千円です。

Q 米価格に関係する市の事業の対応についてお伺いします。

A 市として、影響を受ける事業については、その事業が継続できるような対応について、負担の在り方も含め検討して参りたいと考えます。

かつら若潮まつり 花火大会について

Q 今回の開催した実績から、今後、花火大会の継続性についてお伺いします。

A 実行委員会にて反省や検証をする中で、来年度の実施の可否も含めて協議をしていただきたいと考えております。



鈴木克己議員

ふるさと納税の現状と 今後の対応策について

ふるさと納税寄付金額は、令和5年度の51億4,538万円から令和6年度は16億6,600万円と大幅な減少となったことから、対応を聞いた。

Q 大幅な減額をどのようにとらえているか。

A 減少要因は、返礼品指定基準の見直しにより、人気返礼品の提供を取りやめたことが大きいと認識している。

Q 返礼品の新規掘り起こし、新商品等の開発、検討の進捗は。

A 提供事業者と連携し、返礼品の企画検討等を行い、新たな返礼品の開発を通じて、寄附額の増加に努める。



Q 令和6年度は約34億8千万円の減額となっているが、市財政に与える影響は。

A ふるさと応援基金残高、各種事業への事業充当額の規模からして、直ちに充当事業の廃止、凍結等に結びつくものではない。

総合計画前期実施計画 の進捗状況等について

令和5年度の計画当初に「実施に向けた検討」を行うとの事業で、新規に計画された事業の進捗状況を伺う。

Q 救急・小児・在宅等の地域医療体制整備

A 地域医療体制の整備に向けて医療機関などとの情報交換を行い、適切な対策を取るよう努めてまいります。

海面養殖推進事業

A 新勝浦市漁業協同組合において、ワカメ養殖の実証実験が行われており、その推移を見守っている。

農産物のブランド化 及び販路の拡大

A 農産物のブランド化は非常に困難なものとなっている。若手農業者の意向調査をするなど、新たな視点からブランド化に向けて検討していきたい。

総合運動施設整備

A 旧北中学校の活用を基本に検討しており、市民にとってスポーツに参加しやすい環境の整備について、引き続き検討していきたい。

勝浦市 総合計画

令和5年度（2023年度）～令和6年度（2024年度）





戸部 薫議員

今日の人口減少化における出産、保育、子育て等にかかわる施策の充実について

Q 勝浦市こども計画には、こども大綱が目指すこどもまんなか社会の実現に向け、誰もが未来に希望が持てるよう支援して参りますとあります。このことについて、より具体的な説明を伺います。

A 全ての子ども、若者、妊産婦、子育て当事者が、誰人取り残されることなく未来に希望を持ち、地域で遊び、学び、健やかに育つことができる勝浦市を目指して参ります。

Q 具体的に、保育士の配置基準を伺います。

A 国の基準では、0歳児は保育士一人で子ども3人まで、1歳〜2歳児は保育士一人で子ども6



人まで、3歳児は保育士一人で15人まで、4歳〜5歳児は保育士一人で25人までで、市の全保育所・こども園は、この基準を満たしています。

Q こども園、保育所の現在の保育料を伺います。

A 3歳〜5歳児は、令和元年十月から国の施策で無料となっています。

0歳〜2歳児は、今年度から市独自施策で無料となっています。

Q おむつ代や教材費については、保護者負担ですか。伺います。

A おむつ代やお尻拭きは、個人使用なので家庭から持参して頂いています。教材は、個人用の文房具は家庭の負担です。

Q 給食費とは言わない主食費、副食費について保護者の負担を伺います。

A 主食費は、ご飯やパンなど主食の費用で、副食費は牛乳、おかず、おやつ等の費用として区別しています。また、令和5年度から主食の無償提供を始め、今年度からは副食費も無償化しました。

Q 出産祝い金制度について内容を伺います。

A 今年度からの新規事業で、出産祝い金については、第2子の出産には20万円、第3子の出産には40万円を給付しています。また、出産祝い金制度とは別に、おむつ等給付券事業により全ての子ども

の出産に対して10万円相当のオムツ等給付券を支給しています。



勝浦こども園



狩野光一議員

マイカー乗合公共交通ノッカル勝浦について

Q 総野地区の公共交通空白地域を中心に実証運行が行われてきたが、その結果と評価は？

A ドライバー登録3名、利用者登録14名で22日運行し延べ44名の利用があった。評価としてはドライバー登録が予想を下回った。

Q 今後の取組は？

A 実証期間を延長してドライバー5名程度利用者15〜20名程度の登録を目標に対象地域内外であらゆる機会に周知し事業認知を拡大する。

部原簡易パーキングについて

Q 当該駐車場を整備した目的は？



A 観光客や運転者の休憩および近隣の不法駐車対策で整備したもの。

Q 当該駐車場における年間の管理費用は？

A 令和6年度実績については、全体で約182万円である。

Q 墨名・出水の駐車場有料化の考え方に照らすと、同様に有料化するべきと思うが市の考えは？

A 運営管理は協定に基づいて市で行っているが、土地は県所有の道路敷地であるため、市の決定により有料化することはできない。

商店街のにぎわい創出について

Q 「商店街の賑わい」について市の認識は？

A 地元商店街の活気は地域経済活性化の原動力と

して大変重要である。

Q 複数年にわたり実施した事業の中止以降、話題として聞こえてこないがその後の事業活動は？

A 商店街活性化推進協議会を運営している。当協議会は前出の事業のためだけに運営しているものではないが、令和6年3月以降開催していない。

Q 市として地域経済活性化の原動力と考えるのであれば、新規事業の企画が必要ではないか？

A 新規事業の必要性は同様に考える。しかしながら地域再生の本質として行政主導ではなく商工会や商店会が主体となり行政が伴走支援する形こそ持続可能で地域に根差したにぎわい創出の鍵があると感じている。





岩瀬 清議員

勝浦市における地方創生事業について

Q 昨年10月に石破首相は、地方創生2.0を起動すると公表されました。そもそも地方創生とは、平成26年の安倍内閣において、人口減少と地方の衰退の問題を一体的に取り組むとしてまち・ひと・しごと創生法、いわゆる「地方創生法」が同年11月に成立し今日に至っていると認識するが、勝浦市における地方創生事業で直近5年間はどのような施策や取組をしてきたか伺います。

A まち・ひと・しごと創生法は、平成26年に人口減少の克服と地方創生の実現を目的に制定され、地方公共団体は地方版総合戦略の策定が求め



られています。現在、本市では、令和8年度までを計画期間とする第2期勝浦市まち・ひと・しごと創生総合戦略の下、「安定して働くことができる場の確保」「新しい人の流れや関係づくりの構築」「子どもを産み育てる環境の充実」「人が行き交い、暮らしやすい地域の実現」を基本目標とし、地方創生推進交付金事業、企業版ふるさと納税、地域おこし協力隊、デジタル田園都市国家構想交付金事業などにも積極的に取り組んでいます。

Q それらの事業の費用対効果はどの様に分析されたのか伺います。

A 費用対効果の分析及び事業成果の評価については、総合戦略に掲げられた事業の費用対効果を



地方創生拠点 勝浦市役所

客観的に評価するため、各事業の担当部署はKPI（中間目標）の達成度や事業の進捗状況を分析し、施策評価シートや事業実施状況説明書を年度ごとに作成しています。

Q 事業成果等をどの様に評価しているのか伺います。

A 施策評価シートや事業実施状況説明書これらの資料の下、産官学金労等の関係者で構成される勝浦市地方創生総合戦略策定推進会議で事業ごとに評価検証がなされ、その結果を踏まえた各事業の改善や見直しを継続的に行っているところであり



寺尾重雄議員

勝浦市、清掃センター「ゴミ処理施設」について

Q 昨年、ごみ処理施設が故障し稼働不可となり、一定期間、近隣自治体や民間業者へ委託した時期がありました。老朽化も進み、ダイオキシン等の問題もあり、今後は市原市に運搬処理する案がありますが、内容をお伺いします。

A 市原市の新処理施設における焼却方法は、ストロー式焼却炉と伺っており、市内にて収集した可燃ごみは、一時的に中継施設に集積し、大型車両に積み替えて運搬することを考えています。

Q 勝浦市内の収集運搬業者の件ですが、予算上で高額な価格、一社のみとなっていますが、業者



の選定に關しての経緯をお伺いします。

A 現在一社で対応している収集運搬業者については、価格交渉も行いましたが、無理な値引き交渉ができず、結果的に高額な契約に至りました。

現在、競争関係のないこの市場がこのままでよいのか、担当課で検討させているところです。収集運搬経費については、毎年度予算を精査し、抑えられるところは抑えて計上していきたいと思っています。

勝浦指定「3袋について

Q 市民の皆様をはじめ武大生など、「ゴミ袋が「高い」と、よく聞きますが、今後のお考えを伺います。

A 一般廃棄物収集運搬

に係る経費が社会情勢や物価高騰の影響により上昇しており、本市指定ごみ袋の値下げには取り組めない状況です。

Q もちろんゴミを各家庭、個人個人で減らし分別することが一番ですが、ゴミ袋代金とは別に市には年間で約2,300万の証紙代金の利益があります。そして、資源ゴミの約2,400万、また、「ふるさと納税」の約16億の内半分の8億の利益の一部を市民に少しでも還元することはできないのか伺います。

A ゴミ袋の値下げには取り組めない状況です。理想を言えば、そのように出来ればいいと思いますが、客観的に見て値下げは出来ないという判断となります。



きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 1年
やまざき み い な
山崎 実衣菜 さん

将来、私は獣医になりたいです。

きっかけは、ペットが体調を崩して動物病院に行った時のことです。診察してもらったとき、先生は、心配する私を落ち着かせるように「大丈夫だよ、治るから安心して。」と優しく笑ってくれました。その笑顔と言葉にとっても安心したことを、今でもよく覚えています。

多くのペットの命を救うだけでなく、飼い主の心も救ってあげられる、そんなカッコいい獣医になりたいです。

議会のうごきについて報告します (令和7年8月～令和7年10月)

議会のうごき

8月 19日	国道 297 号整備促進期成同盟会会計監査	10月 1日	総務文教常任委員会行政視察（茨城県守谷市・同潮来市）（～ 10月 2日）
20日	夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会定例会（いすみ市）	3日	広報広聴常任委員会（対談）
22日	千葉県南部地区議会道路整備協議会陳情活動（東京都）	9日	全国都市問題会議（栃木県）
27日	議会運営委員会・広報広聴常任委員会	14日	千葉県市議会議長会定例総会（千葉市）
9月 1日	本会議 初日	15日	全国漁港漁場大会（山口県）
	表彰選考委員会・議会改革検討委員会	16日	国道 297 号整備促進期成同盟要望活動（千葉市）
3日	本会議 一般質問		産業厚生常任委員会行政視察（静岡県伊豆の国市・同西伊豆町）（～ 10月 17日）
4日	本会議 一般質問	19日	いすみ市市制施行 20 周年記念式典（いすみ市）
5日	本会議 質疑・決算審査特別委員会	21日	広報広聴常任委員会
8日	総務文教常任委員会	22日	全国高速自動車道市議会協議会理事会（東京都）
9日	産業厚生常任委員会	26日	御宿町合併 70 周年記念式典（御宿町）
10・11日	決算審査特別委員会	27日	千葉県自治体病院経営都市議会協議会研修会（南房総市）
16日	本会議 最終日		
	全員説明会・全員協議会・広報広聴常任委員会		
20日	徳島県勝浦郡勝浦町 70 周年記念式典		

編集後記

お米の価格が急激に変化していく時勢にあって、私たちは食の大切さを改めて実感しました。美しい自然に恵まれているといわれる本市においても、食を支える田畑は手付かずになり荒れてしまう土地は増えています。市の魅力を見つめ直し、活気ある街をつくってほしいという声をたくさん頂いているなかで、私たちは大切なものを守っていかなくてははいけません。それには対立、分断ではなく大きな和を作ることが必要です。議会だよりがその一助になればと考えています。

広報広聴常任委員 岩瀬 琢弥

お問い合わせは、勝浦市広報広聴常任委員会（73-6662）まで

勝浦市ホームページ 勝浦市議会サイト

<https://www.city.katsuura.lg.jp/site/gikai/>



QRコードは
ここだよ！

勝浦カッピー

